

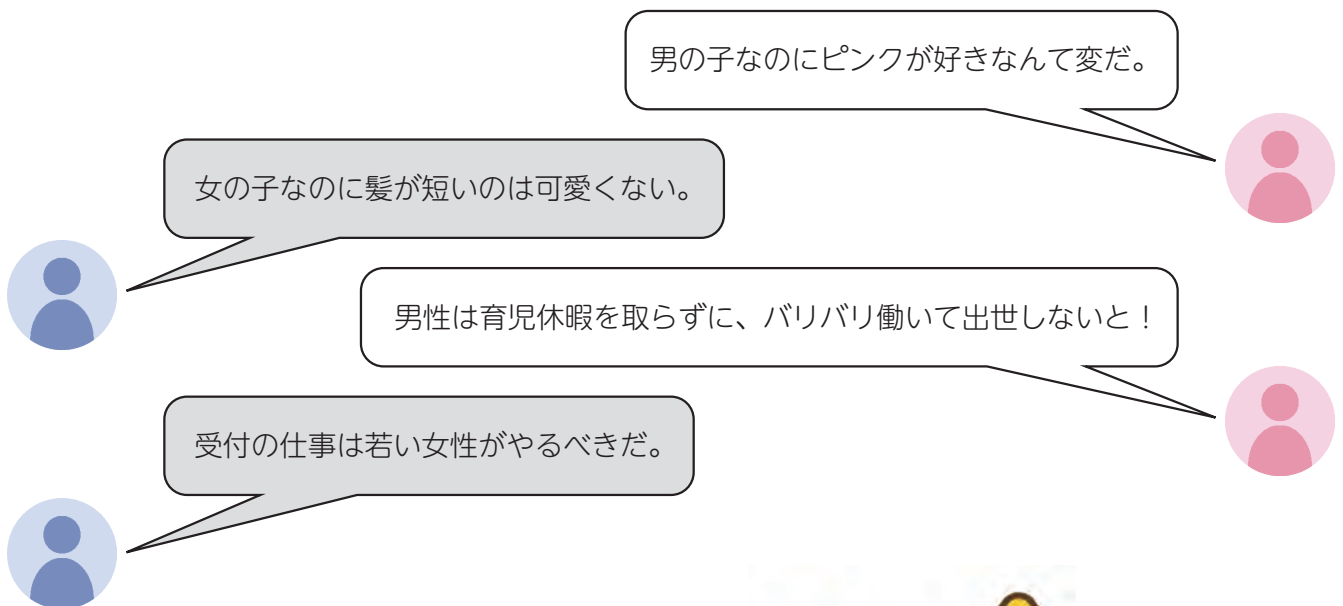
(無意識の思い込み)

アンコンシャス・バイアスという言葉をご存じですか？

～男女共同参画社会の実現に向けて～

市では現在、第4次男女共同参画計画の推進に取り組んでいます。男女共同参画社会の実現を阻む原因の一つに、固定的な性別役割分担意識やアンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）が存在していることが挙げられます。アンコンシャス・バイアスとは、自分自身が気付いていない「物事の見方や考え方のゆがみ・偏り」のことをいい、普段の会話や生活にあふれています。

例えば、日常でこんなことはありませんか？



他にも、

- 血液型を聞いて、相手の性格を想像する
- 性別、世代、学歴などで、相手を見る
- 「親が単身赴任している」と聞くと、父親を思い浮かべる
- DVと聞くと、被害者は女性だと思う
- 家事や育児は女性が行うものだと思う など



アンコンシャス・バイアスは、誰にでもあって、あること自体が悪いことではありません。問題なのは、それらが「思い込み」「決めつけ」「押しつけ」となり、気付かないうちに相手を傷つけたり、ストレスを与えてしまうことです。

大切なことは、「これってもしかして私のアンコンシャス・バイアスかも？」と自分に問い、自分自身が持つ思い込みや偏見に気付こうと、一人一人が意識することです。相手を尊重し、より多くの視点、幅広い視野を持つことで、誰もが暮らしやすい社会を作り上げましょう。